

昭和十四年三月二十二日

産業報國聯盟會長に本會副會長水野鍊太郎氏就任す。

〃 四月二十四日

政府の指導の下に産業報國聯盟の改組行われ以後同聯盟は全く政府の統制下に入る。

〃 七月十六日

第四回産業報國民間指導者講習會を開催す。

〃 十月十四日

産業報國聯盟を統つて本會解消論抬頭したるも、理事會に於て存続に決定し、同聯盟を分離せしむ。

昭和十五年一月二十日

常務理事町田辰次郎氏辞任す。

〃 二月十一日

田澤義輔氏常務理事に就任す。

〃 三月三十日

名古屋及び福岡両出張所を閉鎖す。

〃 六月五日

會長徳川敬達公薨去す。

〃 七月 四日

副會長水野鍊太郎氏會長に、理事 松岡均平男副會長に夫々就任す。

昭和十六年三月三十一日

産業福利事業と大日本報國會に移譲し、産業福利部を廢止す。同時に常務理事蒲生俊文氏辞任す。

昭和十七年

大阪支所 存続島農村實態調査を實施す。

昭和十八年五月二十二日

農工調整委員會を設置す。

〃 九月三十日

松村勝治郎氏常務理事に就任す。

昭和十九年六月二十日

「農工調整問題要綱」を發表す。